

メーサイ市幹部が結城市を視察

日タイ修好 130 周年、タイ・メーファールワン財団と公益財団法人 茨城国際親善厚生財団 (IIFP) との交流 15 周年、タイ・メーサイ市と結城市の姉妹都市締結 5 周年を記念して、11 月に記念イベントをメーサイ市で開催するのを前に、メーサイ市のサラヨン・スリサムート市長ら市幹部 6 人が 8 月 21 日に来日し、同 25 日までの日程で結城市を視察しています。

一行は 21 日午後、結城市役所を訪問して結城市の前場文夫市長らと懇談。サラヨン市長は「この 5 年間で、両市でいろんな事業を行ってきた。今後もさらに友好を深めたい。11 月に皆さんがタイに来るのを楽しみにしています」とあいさつし、両市幹部が一堂にそろって懇談しました。

一行は、行政視察で来日しているメーサイ市のホンさんとともに、結城消防署やごみ焼却場、下水浄化センターなどの施設を視察したり、市内の工場を見学しました。また、22 日には結城紬の着心地を体験してもらおうと、着物姿になり、観光物産センターや結城市伝統工芸コミュニティセンターで、結城紬の製作工程などを学びました。

23 日には、通所リハビリセンター 茶釜の湯などを視察。茶釜の湯では、利用者さんたちと一緒に昼食にカレーをほおぼり、楽しい交流のひと時を過ごしていました。

平成 29 年 8 月 23 日



行政や事業を学び、
結城紬も体験